

2022年度

ハンズオン・ラーニングセンター  
プログラムガイド

# 目次

・ハンズオン・ラーニング・プログラムとは	3
・HoLC-CP	4
・学期期間中科目	5
・集中講義科目	6

## ・科目紹介

科目名	春	秋	春 集中	秋 集中	頁
ハンズオン・プラクティス	○	○			7
社会探究入門	○	○			7
社会探究演習Ⅰ・Ⅱ（丹波篠山・今田）	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	8
社会探究演習Ⅰ・Ⅱ（大阪）	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	9
社会探究演習Ⅰ・Ⅱ（神戸）			○	○	9
社会探究実習Ⅰ・Ⅱ（瀬戸内海・豊島環境FW）			○	○	10
社会探究実習Ⅰ・Ⅱ（広島・江田島平和FW）				○	11
社会探究実習Ⅰ・Ⅱ（石見銀山・大森伝統FW）			○	○	11
ハンズオン・インターンシップⅠ・Ⅱ			○	○	12
ハンズオン・アドバンスⅠ・Ⅱ			○	○	13
平和学特別演習「ヒロシマ」			○		14
原発問題特別演習「福島」 ～福島から原発を考える～			○		15
PBL特別演習002 【JETRO×産研連携講座】			○		16
PBL特別演習005 【アントレプレナー養成講座】		○			17
PBL特別演習007 【阪急阪神HD㈱と挑む社会課題】	○				17
PBL特別演習009【三木市・旧市街地FW】	○	○			18
PBL特別演習010【朝来・竹田城下町FW】	○	○			18

・ハンズオン科目の履修登録について	19
-------------------	----

# ハンズオン・ラーニング・プログラムとは

ハンズオン・ラーニング・プログラム（HoLP）は、国内で唯一、関西学院大学が提供する教育プログラムです。

HoLPは、キャンパスを出て、地域や企業など具体的な社会に触れ、そもそも自分は「何を」「どのように」「だれと」学びたいのかを問い続け、「考える」を鍛える」トレーニングプログラムです。

## ハンズオン・アドバンスト(HoA)

学部や専門の異なるチーム(3人)を編成し、テーマ設定から計画書の作成、“現場”での活動まで全プロセスに関わるHoLPの最上位科目

## ハンズオン・インターンシップ(HoIS)

自分自身で事前に練り上げ、企業・団体に提案したプロジェクトに約1か月にわたって取り組むハンズオン・ラーニング型インターンシップ

## 社会探究演習

コミュニティ・ガバナンスをテーマに地域の課題に取り組む

丹波篠山・今田、大阪、神戸

## 社会探究入門

「知的基礎体力」を身につける  
HoLPのコア科目

## 社会探究実習

「平和」「環境」「伝統」などの普遍的なテーマを考える

豊島(香川)、江田島(広島)  
石見銀山(島根)

## ハンズオン・プラクティス(HoP)

HoLPを体験できる実践(プラクティス)型科目

## 平和学特別演習 「ヒロシマ」

広島女学院大学の学生とともに、広島で「平和」とどう関わっていくか考える

## 原発問題特別演習 「福島」

被災地の現状について学び、福島の地で日本のエネルギー問題、復興を考える

## PBL特別演習

起業や行政との連携・協力を得て実施する課題解決・企画提案型科目

002【JETRO×産研連携講座】  
005【アントレプレナー養成講座】  
007【阪急阪神HD株と挑む社会課題】  
009【三木市・旧市街地FW】  
010【朝来・竹田城下町FW】

HoLC開講科目を“まとめて”履修する制度です。

“20単位修得”で修了証を授与します（下図）。

4年間でしっかり、じっくり鍛えたい方におすすめです！

※2022年度以降入学生対象。

※事前にエントリーが必要です。

エントリー方法等詳細については別途お知らせします。

	科目名	科目 単位	必要 単位数
①	社会探究入門	2	2
②	社会探究演習Ⅰ（丹波篠山・今田）	2	2
	社会探究演習Ⅰ（大阪）	2	
	社会探究演習Ⅰ（神戸）	2	
③	社会探究実習Ⅰ（瀬戸内海・豊島環境FW）	2	2
	社会探究実習Ⅰ（広島・江田島平和FW）	2	
	社会探究実習Ⅰ（石見銀山・大森伝統FW）	2	
④	ハンズオン・インターンシップⅠ	6	6
⑤	ハンズオン・アドバンストⅠ	2	4
	ハンズオン・アドバンストⅡ	2	
⑥	社会探究演習Ⅱ（丹波篠山・今田）	2	2
	社会探究演習Ⅱ（大阪）	2	
	社会探究演習Ⅱ（神戸）	2	
	社会探究実習Ⅱ（瀬戸内海・豊島環境FW）	2	
	社会探究実習Ⅱ（広島・江田島平和FW）	2	
	社会探究実習Ⅱ（石見銀山・大森伝統FW）	2	
	ハンズオン・インターンシップⅡ	6	
⑦	平和学特別演習「ヒロシマ」	2	2
	原発問題特別演習「福島」	2	
	①～⑥の必要単位数を越えて履修した科目	—	
合 計			20

# 学期期間中科目（履修単位数制限対象内の科目）

## 春学期

★：神戸三田キャンパス開講

	月	火	水	木	金	土
1						社会探究演習Ⅰ (神戸) 1  木本・向井 4/9・5/7・ 6/11・7/9 ※予定
2		PBL特別演習009 【三木市・ 旧市街地FW】1  奥貴		★ハンズオン・ フラクティス2  向井・木本		
3		ハンズオン・ フラクティス1  向井・木本	社会探究入門1  木本・向井	★社会探究入門3  木本・向井	PBL特別演習010 【朝来・竹田城下町 FW】1  奥貴	
4			社会探究入門2  木本・向井	★社会探究演習Ⅰ (丹波篠山・今田) 1  木本・向井		
5			PBL特別演習007 【阪急阪神HD株と 挑む社会課題】  奥貴			

## 秋学期

	月	火	水	木	金	土・日
1						社会探究演習Ⅰ (神戸) 2 9/24・10/30・ 11/27・12/17・ 1/7 ※予定
2	★ハンズオン・ フラクティス4  向井・木本	社会探究入門4  木本・向井	PBL特別演習009 【三木市・ 旧市街地FW】2  奥貴			
3	★社会探究演習Ⅰ (丹波篠山・今田) 2  木本・向井	★PBL特別演習005 【アントレプレナー 養成講座】2  西元	社会探究入門5  木本・向井		PBL特別演習010 【朝来・竹田城下町 FW】2  奥貴	
4				ハンズオン・ フラクティス3  向井・木本	★社会探究入門6  木本・向井	
5	PBL特別演習005 【アントレプレナー 養成講座】1  西元					

## 時間割に組み込まれない科目

- 社会探究演習Ⅱ
- ハンズオン・アドバンストⅠ・Ⅱ

# 集中講義科目（履修単位数制限対象外科目）

## 春集中

科目名	5月			6月			7月			8月			9月					
平和学特別演習「ヒロシマ」			5/21 事前①						7/2 事前②				8/4~ 8/8 現地実習					
原発問題特別演習「福島」 ～福島から原発を考える～													8/18 事前	8/22~ 8/26 現地実習	9/2準備 9/6発表			
社会探究実習Ⅰ・Ⅱ （瀬戸内海・豊島環境FW）						6/18 事前①			7/2 事前②				8/5 事前③	8/7~ 8/13 現地実習				
社会探究実習Ⅰ （石見銀山・大森伝統FW）						6/18 事前①			7/2 事前②				8/5 事前③	8/29~ 9/4 現地実習				
ハンスオン・インターンシップⅠ・Ⅱ			5/14 説明会									7/24 事前	8月～9月 現地実習			9/15 事後		
PBL 特別演習002 【JETRO×産研連携講座】						6/4 事前								8/22~ 8/26 集中授業				

## 秋集中

科目名	10月	11月			12月			1月			2月			3月			
社会探究実習Ⅰ・Ⅱ （瀬戸内海・豊島環境FW）				11/26 事前①			12/10 事前②							2/23~ 2/28 現地実習			
社会探究実習Ⅰ・Ⅱ （広島・江田島平和FW）				11/26 事前①			12/10 事前②						2/7~ 2/12 現地実習				
社会探究実習Ⅰ・Ⅱ （石見銀山・大森伝統FW）				11/26 事前①			12/10 事前②						2/14~ 2/20 現地実習				
ハンスオン・インターンシップⅠ・Ⅱ	10/29 説明会												1/30 事前	2月～3月 現地実習			3/16 事後

# 科目紹介

## ハンズオン・プラクティス

大学生として学ぶこと、自分なりに問うこと、さまざまな事柄と関わっていくこと、新たなプロジェクトを構想することなどを、ハンズオン・ラーニングという学びのスタイルを体感しながら進め（プラクティス）、考えていきます。

グループ・ワークやディスカッションの機会も多く、一人の自分として考えること、また共に考えることを繰り返し、ハンズオン・ラーニング・プログラムの基本的な考え方や全体像にも触れ、これから進んでいくそれぞれの学びの世界を描いていきます。

春

西宮上ケ原 : 火3  
神戸三田 : 木2

秋

西宮上ケ原 : 水4  
神戸三田 : 月2



## 社会探究入門

社会をなして生きている私たちが、日々“学び”つつ生きていることを意識するところから始まります。

身近な出来事や書籍や映像などを「テキストとして」読み込み、各種のワーク（ペア、グループ）によって、私たちの社会とは何かを探究し、大学の学びの基盤となる「知的基礎体力」を身につけます。

春

西宮上ケ原 : 水3・水4  
神戸三田 : 木3

秋

西宮上ケ原 : 火2・火3  
神戸三田 : 木3



# 社会探究演習Ⅰ・Ⅱ

社会に直接“触れる”ことによって、そこに暮らす人々と共に課題をみつけ、問題を設定しながら、社会とは何かを探究していく科目です。短期間、数回に分けたフィールドワークを実施します。

「社会探究演習Ⅱ」は、同科目のⅠを履修済みの学生を対象とします。「社会探究演習Ⅰ」の円滑な運営、また自身が取り組んだテーマをより深く探究することを目的とします。



・ⅡはⅠの修得が履修条件となります。別途申込が必要です。

・3科目合同での合宿、授業があります。

春：4/23～24【合宿】、7/16 秋：10/1～2【合宿】、1/14

## ① 丹波篠山・今田



神戸三田 : 木4

神戸三田 : 月3

今田地区（旧今田町、丹波篠山市）は、過疎や高齢化という課題を抱えつつも、利便性が悪いわけでもなく、丹波焼や温泉、農業（黒豆）などもあり、地域は元気です。

住民の方々とともに今田という地域（社会）を探究することによって、誰がどのような形でその課題を克服していくのかというコミュニティ・ガバナンスのあり方を追求していきます。





## ② 大阪

春

西宮上ヶ原：月3

秋

西宮上ヶ原：金3

大阪市内都心の上本町地区（主に上本町六丁目周辺）と船場（主に本町周辺）をハンズオン・ラーニングのフィールド（社会・コミュニティ）とし、そこで活動する（暮らす、生きる、働く）人びとの目線で、その地域を理解することから始めて、その課題とは何かを考えていきます。

# 2022年度 不開講



日々営まれる様々な活動に何度も触れながらこの地域を探究し、誰が、どのようにそれらの課題を克服していくのかというコミュニティ・ガバナンスのあり方を追求していきます。

## ③ 神戸

春

4/9・5/7・6/11・7/9

秋

9/24・10/30・11/27・12/17・1/7

※予定

都市はコミュニティとして成立していると言えるのでしょうか。神戸は日本の近代と共に生まれ、日本の近代化と歩みを共にしてきました。震災も経験しました。

阪神とは言いますが、大阪と神戸とではその性格を異にします。歴史の浅い神戸はガバメント主導の都市として成長してきました。神戸におけるコミュニティ、神戸におけるコミュニティ・ガバナンスを探究します。2022年度は授業の立ち上げとして、都市・神戸からコミュニティを抽出する作業を行います。



集中科目ですが、通常学期期間中に開講します。  
（主に土日開講）

# 社会探究実習Ⅰ・Ⅱ

社会探究実習は、時空を超えるようなテーマと地域とがどのように関わっているのかを探究し、社会のあり方をより大きな文脈のなかで位置づけようとする科目です。

## ①瀬戸内海・豊島環境FW

春集中

秋集中

瀬戸内海にある豊島は産廃不法投棄事件で有名になってしまいましたが、美しい棚田や児童福祉の歴史をもつ豊かな島です。近年では、瀬戸内国際芸術祭が開催され、アートの島としても注目されています。



約一週間にわたるフィールドワークでは、丹念なインタビューを中心として、個人テーマを追求する一方で、島の人たちから出されたテーマに対してグループで取り組みます



## ② 広島・江田島平和FW

秋集中

広島湾に位置する江田島は、世界初の被爆地「ヒロシマ」と海軍のまち「呉」と深く関わってきました。約一週間のフィールドワークでは、“昭和20/1945年の社会を知る”と題して、当時の社会を深く理解することを目指します。

当時を生きた人たちから、原爆投下や終戦間際や直後の状況を含む日々の生活についてうかがい、当時の「いま」を生きた人たちと、自分たちの「いま」とを突き合わせ、平和とは何かを探究します。さらに、その成果をもとにまとめた話題を素材として、広島県立呉三津田高等学校の生徒（二年生）と意見交換会を実施します。



## ③ 石見銀山・大森伝統FW

春集中

秋集中

大森は、2007年世界遺産に登録された石見銀山遺跡の入り口に位置する、人口約400人の集落（まち）です。江戸時代には天領支配のための代官所が置かれた陣屋町でした。



大森は石見銀山の歴史と共にあるまちですが、同時に、まちづくりの伝統に溢れるまちでもあります。実習では、人びとの間に息づくまちづくりの伝統に触れ、まちの活性化とは一線を画する「まちづくり」のあり方を探究します。



# ハンズオン・インターンシップ I ・ II

春集中

秋集中

夏休み・春休みの約1か月間で実施する、ハンズオン・ラーニング・スタイルのインターンシップ・プログラムです。

事前に自ら考えるプロジェクト案を徹底的に練り、その妥当性を受入先やコーディネーターと検討し、現地（全国各地の企業・団体）でのプロジェクトを進めていきます。そこでは、プロジェクト案を更新しながら、具体化できる案件を試行します。

そうしたプロセスの中で、現場という所与の状況の中で事柄に肉薄し、考え抜き、可能性のあるものを他者と協調しながら生みだしていく実力を身につけることができます。



# ハンズオン・アドバンスト I ・ II

通年

ハンズオン・ラーニング・プログラムの最上位に位置付けられる科目であり、ハンズオン・ラーニングを「もう一步深めたい」学生が履修する、1年をかけて取り組むプログラムです。

学部や専門の異なるチーム（3人）を編成し、テーマ設定から、計画書の作成、現場”での活動までの全プロセスに関わることによって、ハンズオン・ラーニングを極めます。

※本科目は、I と II を続けて履修し、1年間を通して活動することが履修条件です。

## 履修には事前のエントリーが必要です。

少しでも興味のある方はフォームからエントリーしてください。  
チームや活動内容、活動先などは未定でも構いません。  
エントリー後、HoLCの担当教員が面談・サポートを行います。

エントリーは下記フォームより↓

<https://forms.gle/vtB1s7kkgKJ7wiG5A>



# 平和学特別演習「ヒロシマ」

春集中



2004年より本学と関係の深い広島女学院大学の全面的協力を得て、実施している平和学習プログラムです。

現地実習では広島女学院大学の学生と、被ばく者／語り部の方から当時の体験談を聞き、8月6日の平和記念式典へ参列します。また、グループとのテーマに沿って、実際に広島市街でフィールドワークを実施します。旅行者・参拝者へのヒアリング調査や、資料館見学から平和について探究し、最終日にはグループごとにプレゼンテーションを行います。

大学での事前学修と現地での実習を通し、改めて「平和とは何か」「自分自身が平和とどうかかわっていくか」について、関西学院大学の学生として、また、社会に生きる一人の人間として深く考えます。



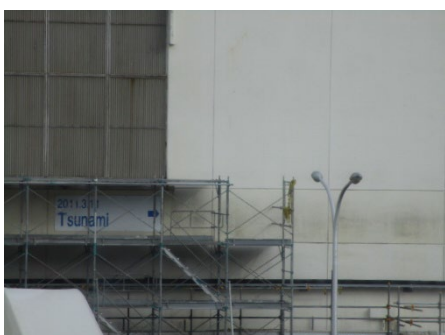


# 原発問題特別演習「福島」 ～福島から原発を考える～

春集中

東日本大震災および福島第一原発事故で被災した現場を訪れ、原発問題とは何かを考えるプログラムです。

授業は、講義（関連する分野や行政など外部講師による講義を含む）とフィールドワークによって構成されており、福島から原発のことを考えることによって、日本ひいては世界のエネルギー問題を考え、これからの社会のあり方も考えていきます。授業では、自分の思いや考えをできるだけ自分の言葉で発してもらいたいと考えています。



# PBL特別演習

学生自らが課題を探求し、主体的に考え、行動する能力を培うことを目的に、企業や行政との連携・協力を得て実施する課題解決・企画提案型の科目です。

## ① 002 【JETRO×産研連携講座】

春集中

履修生5名程度でグループを組み、関西のサービス産業企業がEUやアジアなどに海外進出する計画を検討・策定し、最終的にプレゼンテーションを行う内容の夏季集中講座です。

各グループが授業初日までに、海外進出計画の素案を策定し、初日の授業で発表を行います。



その後、実際に企業の海外展開支援をしているJETROスタッフやゲスト講師（弁護士、公認会計士、税理士）の講義を通して、事業計画を立てる上で必要な知識と視点を身につけ、素案を順次改善し、最終日に海外進出案の最終発表を行います。



## ② 005 【アントレプレナー 養成講座】



西宮上ヶ原 : 月5  
神戸三田 : 月3

社会で活躍する起業家を講師に迎え、自身のアイデアをビジネスとして企画、立案していくために必要なスキルや思考法を理論だけでなく実践を通して学びます。終盤には起業家への事業提案を行い、フィードバックを受けることで自らの課題を認識することができます。

この授業で学んだことを発揮して、インターシップやPBL科目などの実践の場で活躍できるよう準備します。



## ③ 007 【阪急阪神HD(株) と挑む社会課題】



西宮上ヶ原 : 水4・5

阪急阪神ホールディングス株式会社と連携して、社会課題の事業提案に挑戦するPBLです。

公共交通やまちづくり等多様な事業を展開する同社の事業事例から、社会課題に対する企業の役割や貢献について理解します。その後、企業から出された社会課題に関するプロジェクトをチームで立ち上げ、フィールドワーク、分析を経て、同社に事業を提案します。

学生同士や社員の方々との対話を通じて、社会課題に向き合う姿勢、思考法、行動力を身につけます。



## ④ 009 【三木市・

## 旧市街地FW】

春

西宮上ヶ原：火2

秋

西宮上ヶ原：火2

三木城下町（旧三木市街地）の交流人口の拡大をテーマとしたPBL（Project-Based Learning）です。フィールドワーク（FW/現地実習）では、国史跡である三木城跡や国登録有形文化財、古民家、街道等の地域資源調査や、まちづくりに取り組む方々へのインタビュー調査を実施します。チームで地域の魅力や可能性を探り、設定した課題にたいする提案を市役所に行います。



## ⑤ 010 【朝来・竹田城下町FW】

春

西宮上ヶ原：木3・4

秋

西宮上ヶ原：木3・4

「天空の城 竹田城跡」の城下町と朝来市内をフィールドとし、「観光」「地域経済循環」をキーワードに地域の持続を考えます。

朝来市商工会と連携し、企業、店舗、住民、観光協会、行政等の方々へのインタビュー、対話、各現場の観察を行います。人口減少が進む地域の現状や地域の方々の思いを理解し、設定したテーマに沿った課題にチームで取り組み、地域のこれらに向けた提案を行います。



# ハンズオン科目の履修登録について

ハンズオン提供科目の履修は申込手続きが必要です。  
各学期科目と集中科目は申込方法・期間が異なります。

## 各学期科目

### 申込方法：kwicより申込

<b>春 学 期</b>	申込期間： <b>4月1日（金）9：00～4月4日（月）16：50</b> 発 表：4月7日（木）9：00 ※定員に満たなかった場合のみ追加申込を受け付けます。 追加申込：4月7日（木）9：00～11：30 発 表：4月7日（木）17：00
<b>秋 学 期</b>	申込期間： <b>9月8日（木）9：00～9月9日（金）16：00</b> 発 表：9月14日（水）9：00 ※定員に満たなかった場合のみ追加申込を受け付けます。 追加申込：9月14日（水）9：00～11：30 発 表：9月15日（木）9：00

## 集中科目

### 申込方法：各科目のフォームより申込

kwic「お知らせ」またはハンズオン・ラーニングセンターのキャビネット>「現在募集中のプログラム」に掲載する募集要項に掲載された申込期間内に申込手続きを行ってください。

※社会探究演習Ⅱは通常学期期間中開講の科目となりますが、上記の方法で申し込んでください。

科目の詳細についてはシラバスを確認してください。

また、ハンズオン・ラーニングセンターのHP

([http://www.kwansei.ac.jp/c\\_hl/](http://www.kwansei.ac.jp/c_hl/))でも科目の紹介をしています。

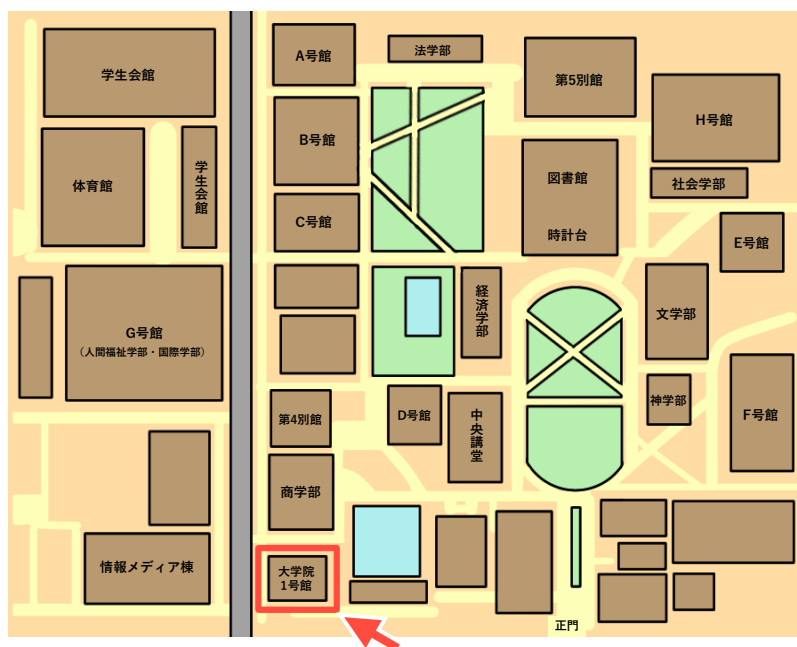
# 関西学院大学 ハンズオン・ラーニングセンター

西宮上ヶ原：ハンズオン・ラーニングセンター（大学院1号館1階）  
神戸三田：教務機構（アカデミックcommons2階）

連絡先 TEL：0798-54-7479  
FAX：0798-54-7486  
MAIL：hands-on@kwansei.ac.jp

開室時間：＜平 日＞8:50-11:30／12:30-16:50  
【8/1～9/10】  
＜平 日＞9:00-11:30／12:30-16:00

閉室日：夏季休暇期間 8/13～8/21  
冬季休暇期間 12/24 12:00～1/5  
入試期間 2/1～2/7 ※電話・メールでの問い合わせ可



## SNS

Homepage : [http://www.kwansei.ac.jp/c\\_h/](http://www.kwansei.ac.jp/c_h/)  
Facebook : <https://www.facebook.com/kg.hands.on.lc>  
Twitter : [https://twitter.com/kg\\_hands\\_on](https://twitter.com/kg_hands_on)  
Instagram : [https://www.instagram.com/kg.hands\\_on/](https://www.instagram.com/kg.hands_on/)



Homepage



Facebook



Twitter



Instagram

